

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和4年7月4日（月）

2 確認箇所

1号機原子炉建屋大型カバー設置工事遠隔操作室（旧情報棟）

3 確認項目

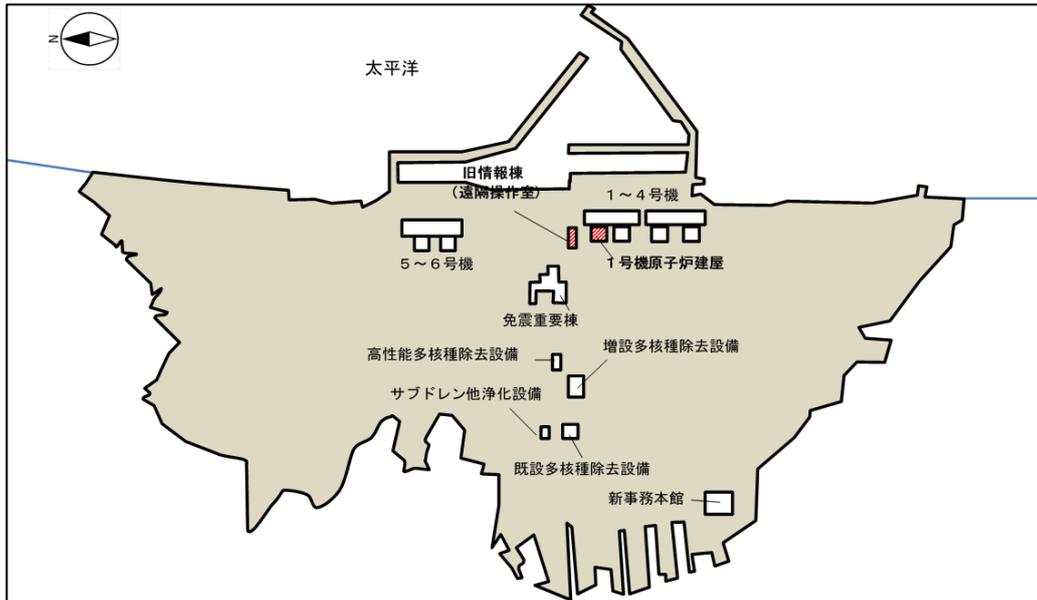
1号機原子炉建屋大型カバー設置工事（アンカー削孔作業）の状況

4 確認結果の概要

1号機原子炉建屋大型カバー設置工事は、構外のヤード（西門前ヤード）では大型カバーの鉄骨構造物等の地組作業が、1号機原子炉建屋においては、構外ヤードで地組された鉄骨構造物等を原子炉建屋に支持するアンカー及びベースプレートを設置する作業が進められている。前回は、構外ヤードで進められている地組作業の状況を確認したが、今回は、1号機原子炉建屋でのアンカー削孔作業等の状況を確認した。

（図1）（前回確認日：令和4年5月25日）

- ・アンカー削孔作業は、1号機原子炉建屋北側の旧情報棟にある遠隔操作室においてアンカー削孔装置を遠隔操作することにより実施しており、今回は、遠隔操作室における作業状況等を確認した。
- ・現地確認時には、1号機原子炉建屋東壁のアンカー削孔作業が行われていた。（写真1）
- ・削孔は、ハンマドリルのドリルビット先端の穴から削孔粉を吸引しHEPAフィルタ集じん機で回収しながら行われており、削孔中に粉じんが飛散する状況は認められなかった。（写真2）
- ・また、吸引しきれない削孔粉等を受けるためのダストボックスも設置されていた。（写真2）（写真3）
- ・削孔終了後にドリルを引き抜く際にも、壁面から削孔粉等が飛散したりこぼれ落ちたりする状況は認められなかった。（写真3）
- ・1号機原子炉建屋西壁のアンカー削孔が終了した箇所にはベースプレートが設置されていた。（写真4）



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



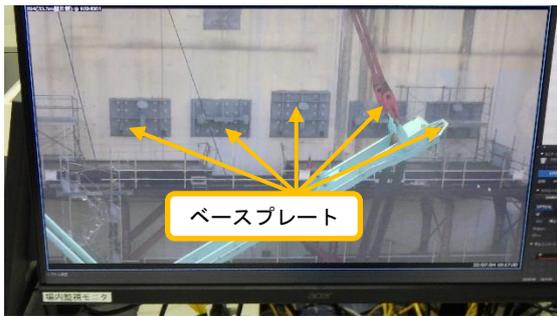
(写真1)
1号機原子炉建屋東壁におけるアンカー削孔装置の状況
(遠隔操作室監視モニタ画面を撮影、以下同じ。)



(写真2)
アンカー削孔作業の状況①



(写真3)
アンカー削孔作業の状況②



(写真4)
1号機原子炉建屋西壁のベースプレート設置状況

- 5 プラント関連パラメータ等確認
本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。